



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月1日

上場会社名 東洋埠頭株式会社

上場取引所 東

コード番号 9351 URL <http://www.toyofuto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 匡史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部審査課長 (氏名) 佐古 一彦

TEL 03-5560-2702

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,624	7.2	596	24.4	684	30.1	474	33.0
29年3月期第1四半期	8,048	4.7	479	5.3	526	8.6	356	17.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 674百万円 (616.5%) 29年3月期第1四半期 94百万円 (83.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.16	
29年3月期第1四半期	4.63	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	38,797	19,356	49.7	250.34
29年3月期	37,836	18,874	49.7	244.13

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 19,288百万円 29年3月期 18,810百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		2.50		2.50	5.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		2.50		25.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「 」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は2.5円となり、1株当たり年間配当金は5円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	4.5	1,600	2.2	1,700	2.5	1,100	2.7	142.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は14円28銭となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	77,400,000 株	29年3月期	77,400,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	350,346 株	29年3月期	350,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	77,049,654 株	29年3月期1Q	77,053,292 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、P. 3をご参照ください。

### 2. 株式併合後の業績予想及び配当について

当社は、平成29年6月28日開催の第106回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。

なお、株式併合の影響を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想、配当予想は以下のとおりとなります。

・平成30年3月期の連結業績予想(1株当たり当期純利益): 14.28円

・平成30年3月期の配当予想(1株当たり期末配当金): 2.5円

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

国内総合物流事業の営業収入は79億9千8百万円(前年同期比5.6%増収)、営業利益は5億7千3百万円(前年同期比26.8%増益)となりました。倉庫業は前年同期並みの取扱いであり、入出庫数量94万トン、平均保管残高27万トンでした。港湾運送業は前年同期を大きく上回り、穀物類、残土等のばら積み貨物の取扱数量が137万トン(前年同期108万トン)となりました。自動車運送業は前年同期をやや上回る水準で推移しました。その他の業務では、輸入貨物の取扱が増加し、これに伴う収入が増加しました。

倉庫保管費用が減少したことや、連結子会社の業績が回復したこともあり、営業利益は前年同期を大きく上回りました。

国際物流事業の営業収入は7億5百万円(前年同期比26.5%増収)、営業利益は2千万円(前年同期比17.6%減益)となりました。ロシア周辺国向け貨物の取扱が増加し、ロシアルーブルの為替レートも上昇したことから大きな増収となったものの、輸送費用等が増加しました。

また、為替差益を営業外収益で計上しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収入86億2千4百万円(前年同期比5億7千5百万円、7.2%増収)、営業利益5億9千6百万円(前年同期比1億1千6百万円、24.4%増益)、経常利益6億8千4百万円(前年同期比1億5千8百万円、30.1%増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億7千4百万円(前年同期比1億1千7百万円、33.0%増益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 全般の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億6千1百万円増加し、387億9千7百万円となりました。流動資産は、現金及び預金、受取手形及び営業未収入金等の増加に伴い、6億4千9百万円増加しました。固定資産は、株価の上昇により投資有価証券が増加し、前連結会計年度末に比べ3億1千1百万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億7千9百万円増加し、194億4千1百万円となりました。未払金が減少しましたが、営業未払金や設備関係支払手形が増加し、借入金も長期短期合わせて1億7千2百万円増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億8千1百万円増加し、193億5千6百万円となりました。利益剰余金が2億8千1百万円、その他有価証券評価差額金が1億9千9百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と同水準の49.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループでは、営業活動による連結業績が、概ね堅調に推移していることから、平成29年5月12日の決算短信にて公表しました、通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,678	1,984
受取手形及び営業未収入金	3,744	4,071
原材料及び貯蔵品	159	154
前払費用	108	185
繰延税金資産	197	134
その他	378	387
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,267	6,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,800	51,029
減価償却累計額	△37,873	△38,082
建物及び構築物(純額)	12,927	12,946
機械及び装置	19,895	19,981
減価償却累計額	△17,832	△17,927
機械及び装置(純額)	2,062	2,054
船舶及び車両運搬具	1,178	1,155
減価償却累計額	△1,076	△1,064
船舶及び車両運搬具(純額)	102	91
工具、器具及び備品	983	984
減価償却累計額	△869	△868
工具、器具及び備品(純額)	114	115
土地	8,461	8,461
リース資産	73	73
減価償却累計額	△31	△35
リース資産(純額)	41	38
建設仮勘定	67	73
有形固定資産合計	23,777	23,781
無形固定資産		
その他	319	333
無形固定資産合計	319	333
投資その他の資産		
投資有価証券	5,811	6,095
長期貸付金	14	13
繰延税金資産	160	163
その他	1,517	1,524
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	7,471	7,765
固定資産合計	31,568	31,880
資産合計	37,836	38,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,924	3,138
短期借入金	6,119	6,377
リース債務	14	14
未払金	953	629
未払法人税等	72	169
設備関係支払手形	191	421
その他	907	883
流動負債合計	11,182	11,634
固定負債		
長期借入金	5,694	5,609
リース債務	27	23
繰延税金負債	80	155
退職給付に係る負債	1,752	1,794
役員退職慰労引当金	21	21
資産除去債務	61	62
その他	140	141
固定負債合計	7,779	7,807
負債合計	18,961	19,441
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,260	8,260
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	4,089	4,371
自己株式	△57	△57
株主資本合計	17,475	17,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,401	1,601
為替換算調整勘定	130	123
退職給付に係る調整累計額	△196	△192
その他の包括利益累計額合計	1,335	1,531
非支配株主持分	64	67
純資産合計	18,874	19,356
負債純資産合計	37,836	38,797

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月30日)
営業収入	8,048	8,624
営業原価	7,132	7,558
営業総利益	915	1,065
販売費及び一般管理費	436	469
営業利益	479	596
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	64	66
受取地代家賃	22	22
その他	14	43
営業外収益合計	101	132
営業外費用		
支払利息	43	36
持分法による投資損失	2	4
その他	8	2
営業外費用合計	54	44
経常利益	526	684
特別利益		
固定資産売却益	4	1
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産除却損	8	5
特別損失合計	8	5
税金等調整前四半期純利益	521	680
法人税、住民税及び事業税	119	157
法人税等調整額	55	45
法人税等合計	174	202
四半期純利益	347	477
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	356	474

(四半期連結包括利益計算書)  
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月 30 日)
四半期純利益	347	477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△263	199
為替換算調整勘定	3	△6
退職給付に係る調整額	9	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△0
その他の包括利益合計	△253	196
四半期包括利益	94	674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103	670
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	3

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内総合物 流事業	国際物流 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,538	509	8,048	—	8,048
セグメント間の内部売 上高又は振替高	35	48	84	△ 84	—
計	7,574	558	8,132	△ 84	8,048
セグメント利益	452	24	477	2	479

- (注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内総合物 流事業	国際物流 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,968	655	8,624	—	8,624
セグメント間の内部売 上高又は振替高	29	50	79	△ 79	—
計	7,998	705	8,704	△ 79	8,624
セグメント利益	573	20	593	2	596

- (注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。